

広報しんぎ

9月18日（日曜日）恒例の新座地区敬老会を実施しました。



あいにくの雨となり、足元の悪い中ではありましたが、残念ながら当日の三名の欠席者があつたものの、総勢七十二名も皆さんが参加して下さいました。大慶院の中川玄祐様による、ご長寿祈願にて始まり、振興会長による開会の挨拶、市民福祉部長の天津善彦様の来賓挨拶、庭野市議からの乾杯と進みました。

会も進み今年には保坂石蔵様より天神囃子の音頭をとっていただき、会を盛りあげていただきました。今年初めての試みで「チンドン福々」の皆さんから余興で盛り上げていただきました。また恒例の抽選会では三区の福原健一様が見事市長賞を射止められました。天候の悪い中ではありましたが、敬老会は最高の盛り上がりとなりました。新座地区では最高齢の九十六歳が三名、九十歳以上の方は三十四名いらっしゃるとのことです。そして日本全国では百歳以上の方が六万五千人いらっしゃるといわれています。高齢化の時代とは言いますが、お元気なお年寄りが多いことも事実です。こ



れからも地域内で子供達と同様、元気を発信して頂きたいものです。敬老会の内容に戻りますが、終盤では参加者謝辞を三区の樋熊裕夫様よりいただき、民生員の越村斉様より地域内情報として万歳三唱をしていた

できました。そして何よりも、各区役員の皆さんも交代し、初めての敬老会で手伝いの方も多かったのですが、皆さん手際よく動いて下さりスムーズな準備、進行が出来ました。お疲れ様でした。

【新座駅に皆さんご注意下さい！！】
 最近、ゴミ箱への放火、トイレトペーパーの盗難、無料貸し出し自転車の盗難等、ルールを守らない不審事件が発生しております。地域の皆様ご注意願います。
 不審人物を見かけた場合は振興会にご一報願います。

十月九日（日）新座地区防災訓練

朝八時三十分、緊急サイレンを合図に新座地区の防災訓練を実施しました。一区から四区まで各組単位での防災委員による安否確認をし、一次避難場所から二次避難場所への移動をしま



七月二十三・二十四日防災倉庫塗装

七月二十三日と二十四日に新座コミュニティセンターと新座駅に設置してある防災倉庫の塗装を振興会役員で行いました。土曜日



には汚れ落としと下塗りをし、日曜日に仕上げ塗装をしました。本職の井沢塗装様の指導を受けての作業でした。

ました。NPOセーフティネット防災から五名の防災士の指導の下、各区に分かれて地区内地図に話し合いながら危険箇所を書き込み、また対策を出し合い一枚の紙にまとめてそれぞれ発表してもらいました。最

初は手順がわからず静かな作業で始まりましたが意見が出始めると各地区真剣な眼差しで訓練に臨み、地域内の細部までの危険箇所の発見もできました。想像以上に盛り上がったワークショップが実施されました。

十日町関口市長への陳情



八月十八日、十日町関口市長を訪問し、要望書を提出してきました。「地域内主要市道流雪溝設置のお願い」・「市道新座山根線道路改良のお願い」・「危険建物解体撤去のお願い」。

「みだれ川側道の市道認定のお願い」・「流水溝改良のお願い」等々です。これからも新座地域のために毎年地道な陳情を続けていくことが大切なのではないかと思えます。

毎年恒例の盆踊り大会

【新座駅前盆踊り大会】・【真福寺盆踊り】

毎年恒例となりました。八月十四日のしんぎ駅前盆踊り大会と、十七日の新座

第四区地内真福寺での盆踊りが実施されました。新座駅前盆踊り大会は、



【新座駅前盆踊り大会】

午後一時に実行委員の皆さんが準備作業、今年には真夏の陽気の中での作業となりましたが、委員の皆さんの手際よい作業で約二時間で作業が完了しました。午後六時三十分より販売店舗準備、七時には実行委員の皆さんが集合し最終確認をしました。いよいよ盆踊り大会の実施です。振興会長の挨拶で始まりました。やはり最初はなかなか輪の中に入る人も少ないのですが、十日町小唄、佐渡おけさなどおなじみの曲がかかると徐々に輪の中に入る皆さんが増えました。小さなお子様から、お年寄りまで気がつけば大きな輪となりました。午後九時には総勢百名に及ぶ三重の輪となり、新座駅駐車場いっぱいでの盆踊りとなりました。その後の大抽選会では用意した百二十個の賞品を上回る皆さんが列をなし、最高賞一等賞には始まりからずっと盆踊りに参加されていた、保坂さんが見事当選しました。おめでとうございます。

また、十七日の真福寺盆踊りも護持会の皆さんが手際よく準備を進め、さらに



【四区真福寺盆踊り】

はアウトドア・ファミリー・クラブ・四区の皆さんが夜店を出し、四区以外の地域の皆様も含め、子供から大人まで楽しい一夜を過ごしました。



第3回岡入り秋まつり

(花火大会)

開催についての御礼

実行委員長 重野健一

今年度も十月十五日(土)夜の寒い時期に開催させていただきました。花火申し込みの出だしは遅かったのですが、今回は昨年よりも花火の打ち上げ数が増えて八十一発となりました。スターメインも三発上げることができ、最後は大いに盛り上がりました。

これもひとえに新座地域の皆様のご協力ご支援のおかげと実行委員一同、地域の皆様に御礼を申し上げます。

当初は、「たとえ十発でも二十発でもいいので始めよう!」と取り組んだ、まさしくお手製の花火大会も三回目にして花が開いてきたと思っております。時期が夏場ではなく晩秋に近づく頃であり、花火を見るにはあまり良くない季節ですが、澄んだ夜空に打ち上げる花火は、とても綺麗であり、華やかな気がします。

毎回取り組んでいる「きのこ汁無料サービス」は人気があり、来られたお客様には大変喜ばれています。また、第二回目から始め

た、「若いしよの花火」についても今回打ち上げることができました。翔四会U25(シヨウシカイ・アンダー25)です。新座在住の若者と新座から巣立った若者等が一緒になって上げる花火!!この取り組みがもたらす可能性は大きなものがあると思います。新座の振興や未来のために若いしよから参加してもらうことが重要なのではないのでしょうか。

来年もぜひこの岡入り秋まつり・花火大会を開催したいと考えていますので、地域の皆様の絶大なるご協力をよろしくお願い申し上げます。皆さんもぜひ一発打ち上げてみませんか?

新座第一区納涼【えんにち】

九月三日(土曜日)に第三回一区『えんにち』が一区地内大慶院で実施されました。当日は九月なのに、昼間は真夏の猛暑でしたが、午後四時開催時には徐々に気温も下がりがり、外でくつろぐには最高の陽気となりました。一区だけでなく、他地域からも多くのお客さんが訪れ、最高の盛り上がり縁日となりました。大声コンテスト、カラオケ大会、抽選会と企画も多く、青年会、青年会OB、他地区有志による出店と多数のメニューで盛り上げていました。老若男女の笑顔が印象的な縁日、楽しい一夜を過ごせました。



【編集後記】

異常気象の年と言えるのではないのでしょうか。特に雨の多い年でした。農家の皆さんは苦しんだのではないのでしょうか?これから冬に向かいますが、穏やかな冬を願いたいものです。